

視覚障害者の  
ホントを見よう



i see! 運動

## 公益社団法人NEXT VISION *Vision Park*のご案内

神戸アイセンターは、眼科領域の研究・医療そして視覚障害者のリハビリ、社会復帰に向けた情報提供などさまざまな支援を行う複合施設です。



*Vision Park* はみなさんを神戸アイセンターへお迎えする玄関口として、見えない・見えにくい方だけでなく、すべての方に「眼」や「見え方」に関する情報をお届けし、ロービジョンケアの普及を目指します。

私たちは病院で出会う患者さん方のよりよい暮らし、すべての方が「生きがい」や「やりがい」を持つことができ、活躍できる社会にするためにさまざまな方法で目標を追求しています。

*Vision Park* ではそれらに加えて新しくワクワクすることを全部集めて、みなさんが「必要とする何か」を発見、実践できる場所にしたいと考えています。*Vision Park* はオープンと同時に完成するわけではなく、常に進化しながら、視覚障害の方や眼の病気で不安な方が安心できるユートピアを作りたいと考えています。みなさんのアイデア次第でどのようにも変化し世界にひとつしかない *Vision Park* をともに創りあげていきたいと願っています。



### ロービジョンケアとは？

見えない・見えにくい(ロービジョン)方々の視力や視野など視機能を改善するための治療研究は進んでいますが、残念ながら完全に元通りには戻せないのが現在の再生医療です。しかし、視機能を完全に元に戻すことができなくても保有する視機能をさまざまな道具や方法を使って有効に活かすことができれば、これまで見えないと思っていたものを見ることができ、できないと思っていたことができるようになる可能性があります。それがロービジョンケアなのです。無限の可能性を秘めたロービジョンケアで未来が拓けることを *Vision Park* で体験・体感していただければと思います。

公益社団法人NEXT VISION

TEL:078- 304-4455 / E-mail:info@nextvision.or.jp

<https://nextvision.or.jp/project/carefloor>

# Vision Park

**リーディングエリア**  
セミナー・読書など

**リラクゼーションエリア**  
音楽鑑賞・読書・カフェなど

**キッチンエリア**  
お料理、工作など

**アクティブエリア**  
クライミング、ヨガ、  
講演会セミナー、  
映画上映会など

**シミュレーションエリア**  
さまざまなデバイス  
を使ったシミュレーション、  
見え方体験など



*Vision Park* ではさまざまな活動を通じて楽しみながら学び、考えることができます。また、あえて段差などのバリアを作り、それらのバリアにどう対応していくかということを自然に考え学ぶことができる空間でもあります。

*Vision Park* は飲食も自由ですので休憩場所としてもご利用ください。

## Vision Park の目的

- 情報コンシェルジュによる情報発信・情報収集
- 社会の中心となり、中継拠点となるハブ機能（橋渡し）→ **視覚障害に対するイメージの変革**
- 他機関・団体との連携協働による相談・支援活動  
→ 情報交換・情報共有

**視覚障害者の生活の質・見え方の質を向上させる  
すべての人がよりよく生きることができる社会づくり**



「社会から支えられる」側だった視覚障害者に「社会を支える」側になってもらうため、すべての人の「視覚障害」に対する意識を変革する運動です。

それが彼らに生きがいやりがいを提供することにもなり、日本のメリットにもなります。運動へのご参加の仕方はいろいろですが、何よりあなたにお願いしたいのは、彼らのホントの姿を見ていただくことです。